

KOCHI 2012 ROTARY 2013 CLUB SINCE 1937



2012-13年度国際RIテーマ

週報



Weekly report 第3102回 2012年11月13日 2012年11月20日発行

● 直前会長挨拶



皆さん、今日は。今日は千頭会長と広末副会長、お二人とも出張ということで私がピンチヒッターを務めます。

皆さんご存知のように11月9日に永野正夫さんの告別式があり、お見送りに行って参りました。

私が入会して1年足らずぐらい高知クラブで一緒に過ごしたと思います。印象に残っているのは、片手を上げて「ヨッ」といった仕草をよくされていたことを記憶しています。ご高齢であることは分かっていたのですが、満100歳を迎えた後のご逝去ということで喪主である永野さんが御挨拶の中で、間もなく旧制高校の同窓会を開くのではないかとおっしゃってましたし、最後には「感謝」という言葉で結ばれ、何か胸にジーンとするものがありました。ご冥福をお祈りしたいと思います。

話は変わりますが、岡豊山の歴史館で10月6日から11月4日迄開催されました刀剣展に期間中三度行きました。

これは高知、岡山文化交流事業として企画され「刀武士（もののふ）の魂」というタイトルで会場には平安時代から鎌倉、南北朝、室町時代迄、時代を追って刀が並んでいて、さすが刀剣王国備前だなと思いました。

二度目と三度目には会場内で初対面の方と話がはずみ、工芸品である刀を美術品にまで高めた日本人の感性の素晴らしさ、豊かさなどを語り、いい気分ですりました。

日本刀は、古刀、新刀、新々刀、現代刀と時代によって4つに分類されますが、古刀の中でも鎌倉時代の刀剣は最高だと改めて思い、今後もこのような企画展が開催される事を強くお願いしたい気持ちで一杯になりました。宅間館長本当にありがとうございました。



高知クラブが心を1つにして支える 関裕司ガバナーエレクト

■活動報告他

- ・ 11月18日(日) ガバナー補佐研修会／三翠園ホテル
- ・ 11月26日(月) ロータリー財団地域セミナー／東京
- ・ 11月27日(火) 第2回ガバナー会議／東京
- ・ 11月28日(水)29日(木) ロータリー研究会／東京

■今更聞けないロータリー用語■

- ・ S.A.A. … クラブ例会その他ロータリーの会合において、気品と風紀を守り、会合がその使命を発揮できるように設営、監督する責任を有する人。



11月10日 慶応大学経済学部千種ゼミの同期生の会

■本日のプログラム [11月20日]

ゲストスピーチ

NHK高知放送局放送部 ディレクター
筒井 芳典氏
『「光る森～神秘の発光を追う～」取材秘話』

会 長	千 頭 邦 夫
副 会 長	広 末 幸 彦
幹 事	中 村 裕 司
副 幹 事	前 田 道 雄
会報責任者	吉 門 文 恵

● **ロータリーソング** 「四つのテスト」

● **今週のピアノ曲** 「ジャニー・ギター」

ピアノ演奏：山内るり会員

● **来訪ロータリアン**

京都西北 R C 舞原満博氏
 宇和島 R C 亀岡明彦氏
 高知南 R C 松浦弘延氏



◆ **1分間スピーチ**

◎舞原満博氏

昨年から日本一周ツーリングをしています。沖縄から始めて九州、今年の夏は北海道から東北を回りました。一番近い四国が最後になってしまい、一昨日、淡路島から入って、昨日は北川村の北川温泉に入りました。高知は初めてでしたが、大自然の中でこんないい所があるんだと改めて四国の良さを実感しました。今まで生きていて良かったなど、61歳になってこんなことができ、元気に誕生日を迎えられる。そして、70歳になってもバイクに乗って全国を回れたら、こんな素晴らしいことはないと思います。また、皆さんにお会いできることを楽しみにしています。



◎亀岡明彦氏

宇和島 R C は現在20名程度と人数的にはかなり少なくなっていますが、少数精鋭で頑張っています。インターアクトクラブもお世話していますが、残念ながら今年は対象となる高校2年生がいなかったため、ニュージャージーとの相互派遣はできませんでした。姉妹クラブとして、仙台東 R C と仲良くさせていただいており、昨年6月には、私が現地へ出向き寄附金をお渡ししてきました。3カ月経った被災地を案内してもらったのですが、まだまだ悲惨な状況でした。また、宇和島 R C では11月6日に小学生の特殊学級の子どもたちを交えてミカン狩りやサッカー場での交流を行いました。



今日の午後、高知コア研究所に見学に行きますが、それまでの時間でこちらにお邪魔しました。私自身、県外のクラブを訪問することは少ないのですが、各クラブ独特の雰囲気があって、今日も大変楽しみにしています。本日はよろしくお願ひします。

● **ご挨拶** 永野雄一会員

先日の父の葬儀に際しましては、ご弔問、ご会葬賜りまして本当にありがとうございます。また本日は、河野さんから丁寧なお話をいただき恐縮に存じます。本当にありがとうございました。



● **幹事報告**

- ・高知西 R A C 主催の異業種交流会の案内と参加要請がきています。ご協力をお願いします。
- ・国際大会への参加について、高知から行きやすい旅程を組んで後日ご案内しますので、多くの参加をお願いします。





● 会員スピーチ

高野 一郎 会員



弊社は建設会社で、本社は高知市薊野にあります。南国市根曳峠山頂の土地にさまざまな機材、鋼材を保管して、緊急に出動ができる態勢をとっています。設立は1967年、建設業でも基礎工事、杭工事等、特殊な専門工事業として、現在はダム、

港湾、橋梁、高速道路等の主に大型土木工事を施工しています。基礎・杭工事というと、マンションの建築工事等で杭打ち機などをご覧になると思いますが、我々はより大口径の杭を扱っています。最近でいうと、チリの落盤落下事故の救出工法が弊社と同じ工法です。そして、その杭工事を使用しての各種津波避難タワー、シェルターの開発にも取り組んでいます。

最近の施工実績としては、北海道の新桂沢ダム、函館ドック、東京の羽田空港、岐阜県の東海北陸道、京都の舞鶴ドック、新名神高速道路の最長クラスの橋梁、広島県の広島空港大橋、愛媛県大洲の金川ダム、はりまやの地下駐車場、九州の南日本造船所、沖縄の運天港等々があります。

去年3月、東日本大震災が起り、仙台での復興工事の中で、海の部分は大きな船ができますし、陸上は重機で施工できます。しかし、東北はリアス式海岸で浅瀬の入り組んだ港が多く、船も入れない、かといって陸からの工事もできない現場が非常に多くありました。そういう所で、地元の皆さんがカキの幼貝を養殖しています。何とか早く浅瀬のゴミを取って養殖を再開したいという強い要望があって、日本に数台しかない水陸両用車を使い、ボランティアで半年間、復旧工事を行いました。こちらに関しては経済産業省より感謝状を頂戴しました。現在も女川町、塩釜、仙台港等6現場で復興工事を行っています。

そんな中で、経済産業省、県の地場大賞を受賞した新しい工法として、ステップブリッジ、SqCピア鋼管杭橋の工法があります。橋は従来は下から橋台を造って飛ばすのが中心でしたが、全く新しい発想で上部工を張りだしていく工法によって、従来の工法と比べると時間は約半分、予算も非常に短縮できます。この工法を使って、津波避難タワーの開発をしています。県の助成をいただきながら、高知工科大学、高知工業専門高校等、官民共同で鋼管杭を使った津波避難タワーを開発しています。鋼管杭を使うことでコストが下がり、高さや上載荷重の計算も鋼管杭の計を大きくしたり、厚みを換えることによって早くできます。

タワーのパターンとしては、まず、らせん階段式の最

も安い形のもので、地震のない時には海水浴場の休憩施設、喫茶店などに利用ができます。次はヘリポートを兼用している上載荷重の非常に強いものです。次が自己昇降式のもので、地中に杭を打って、その杭の形状が望遠鏡のような形になっています。シリンダーで建物自体がエレベーターで上がっていきますので、想定される津波の高さの杭を打っておいて建物自体を上げていきます。お金もかかりますが、非常に有効なタワーです。附帯式のもの、4本の杭を地中に打っておいて、高知市の市街地のような町中で、徐々に水が流れてきた場合、建物自体が浮力で浮き上がっていくという新しい津波タワーです。ステップタワーは、ビルの上に避難所を造るという、非常に安くできるものです。プラットホーム式避難タワーは、ブロックタイプで、1つのブロックをどんどん上に重ねたり、横にも広げていくことができます。高知は沿岸部でお年寄りが多く、津波が2、3分で来る中、果たしてお年寄りが避難場所まで行けるのかという心配があります。そこで今回、県の補助金をいただいたのが、簡単にお年寄りでも昇降できるゴンドラです。モーターは太陽バッテリーですから緊急時でも活用できます。

津波タワーはどんなに安くても4000万、5000万かかりますので費用対効果としては厳しいものがあります。その中で特に力を入れているのが、県の重点プロジェクトにも採用していただいた津波シェルターです。これは火にも燃えない、1トンの衝撃にも耐え得る、転覆しても水平に戻るといえるものです。現在、中国の工場と提携して非常に安く供給できるようになりました。特に、東日本での経験によると津波より怖いのが引き波です。いくら避難シェルターがあっても流されては危ないわけです。鋼管杭を地中に打っておいて、チェーンをセットします。津波が来た場合、チェーンが浮かび上がって流されないシェルターです。

高知県は30年以内に60%の確率で地震がくると言われています。コストも安く、県民の皆さんが助かることを大前提にした避難タワー等の開発に日々努力をしています。行政主導はもちろんですが、我々も一人ひとりが準備をしていくことが大切だと思っています。



◇ 例 会 変 更 ◇

高知RC	12月18日	忘年夜間例会(三)	高知ロイヤルRC	12月18日	ロータリー休日(旭)
高知東RC	12月19日	忘年夜間例会(阪)	高知中央RC	12月20日	クリスマス夜間例会(城)
高知西RC	12月21日	夜間例会(三)	高知RC	12月25日	ロータリー休日(三)
高知ロイヤルRC	12月25日	夜間例会(旭)	高知東RC	12月26日	ロータリー休日(阪)
高知南RC	12月27日	夜間例会(阪)	高知中央RC	12月27日	ロータリー休日(城)
高知西RC	12月28日	ロータリー休日(三)	高知北RC	12月31日	ロータリー休日(三)

※サインメーキャップのできるホテル (三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…高知新阪急ホテル (旭)…ホテル日航高知旭ロイヤル

ニコニコ箱

京都西北RC 舞原 満博 京都から来ました。四国一周ツーリング中で、今日はよろしくお願ひします。

宇和島RC 亀岡 明彦 ニコニコ。

中村 裕司 今晚、長期交換学生、ルピタさんの当クラブ西山彰一さんから、南クラブ原田春芽さんへのホストファミリー引継ぎ会です。早いもので彼女が来日して、もうすぐ3カ月。西山さんのお陰で充実した日々を過ごし、日本語も随分上達しています。久しぶりに土佐弁で話ができるのが今から楽しみです。

宮田 速雄 久々に出席することができました。これまでの欠席をお詫びしてニコニコします。

野原 強 日銀が事務局をしている高知県金融広報委員会で、11月29日に講演会を開催します。今年はFPの和泉昭子さんを講師にお招きしています。テーブルにチラシを配りましたので、お知り合いの方などにご案内いただければ幸いです。よろしくお願ひします。ニコニコ、2千円札で出します。

◇ 出 席 率 ◇

	総数	出席	欠席	メークアップ	出席率
11月13日	(-8)87	47	28	4	64.56
10月30日	(-6)87	58	9	14	88.89

◇11月13日 長期交換学生ルピタさんのホストファミリー引き継ぎ会



● 累計額 [11月13日現在]

ニコニコ箱	422,600円	ロータリー <small>さん</small> 燦々基金	67,112円	ポリオ募金	154,000円
-------	----------	------------------------------	---------	-------	----------

■ 次週のプログラム [11月27日]

会員スピーチ
古谷 純代 会員

創 立 昭和12年10月
例 会 日 火曜日 12:30~13:30
例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131
事 務 局 高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館1階
TEL(824)8660 FAX(824)2529
HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>